

Kiss in the Dark : Contemporary Japanese Photography

Ichikawa Miyuki · Kobayashi Shinichiro · Koie Makiko · Narahashi Asako · Suzuki Ryoko · Takano Ryudai · Watanabe Go · Yoneda Tomoko

手探りのキス 日本の現代写真



逃げるな、
見ろよ。

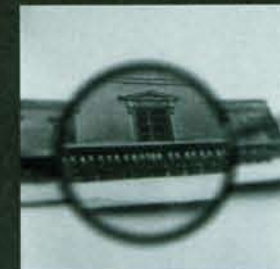


東京都写真美術館

恵比寿ガーデンプレイス内

2001年9月11日(火) - 11月25日(日)

主催：日本の現代写真展実行委員会 東京都 東京都写真美術館 朝日新聞社
協力：全日空 日本油脂 写真弘利 フェニックス 堀内カラー 東武鉄道
協賛：JHI/EIDO アサヒビール Nikon 富士写真フイルム 東レ 助成：芸術文化振興基金 ポール美術館財団 M 企業メセナ協議会認定



- 1 市川美幸 Ichikawa Miyuki
「Euro-scope be 1」, 2001年
- 2 米田知子 Yoneda Tomoko
「ヘッセの隠し部屋—
兵士の写真を見る」, 1998年
- 3 廣野隆大 Takano Ryudai
「マリファナ」, 2001年
- 4 越江真紀子 Koie Makiko
「Untitled (P-17)」, 2000年
- 5 小林伸一郎
Kobayashi Shinichiro
「OSARIZAWA」, 1992年
- 6 渡辺 剛 Watanabe Go
「Protestant Area—
Catholic Area, Belfast, #3」, 1998年
- 7 鈴木涼子 Suzuki Ryoko
「自慰 (部分)」, 1999年
- 8 橋橋朝子 Narahashi Asako
「JOGASHIMA」, 2000年

この展覧会は日本の気鋭若手写真家8人の作品を展覧するものです。優れた作品は、社会における感覚気管の役割を果たしています。この展覧会の出品作家たちは、過去の価値観が大きく転換しつつある現実を真摯に見つめながら、「手探り」ながらも現代の価値観を反映した新たな表現の可能性を試みています。彼らはそれぞれに自分の手法と視点から、過去を見直し、修正し、解体し、再解釈して、まだ見ぬ未来への予感を含んだ作品を創り上げています。それはドキドキとして、おそろおそろながらも、未知の領域に踏み入ろうとする甘酸っぱい行為です。それはまたかつてのような善悪が単純な二元論で片付けられるような声高な主張ではありません。とても微妙で、複雑で、静謐で、あたかも「キス」のような微熱をおびている、魅力的な作品群です。この展覧会はそうした作家たちの作品を展覧することにより、新たな写真の可能性を展望しようとする試みです。

東京都写真美術館 2階展示室 10:00~18:00 (木・金曜日は20:00まで) 入館は閉館時間の30分前まで

毎週月曜日休館 (9月24日・10月1日、8日は開館、9月25日・10月9日は休館)

一般 500 (400) 円 小・中・高生 250 (200) 円 () 内は20名以上の団体料金

65歳以上、お体に障害をお持ちの方とその介護者1名は無料 (証明できるものをご提示ください)

同時開催の映像展もご覧になれます。

[フロア・レクチャー] 毎月第2第4金曜日 14:00より

[本展巡回予定] 2002年2月10日 - 4月7日 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

[次回展覧会のご案内] 「The Horse 馬へのオマージュ」(仮題) 2001年12月4日 - 2002年2月24日

東京都写真美術館

恵比寿ガーデンプレイス内

JR恵比寿駅東口より徒歩7分

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3

Tel 03-3280-0099 <http://www.tokyo-photo-museum.or.jp>

